

パルマワラビーの愛称を決めよう！

4月24日に足立区生物園へ青森県弘前市にある「弥生いこいの広場」から、パルマワラビーが来園しました。オーストラリアドームにて4月29日より一般公開しています。

この度、新しく仲間になったパルマワラビーが、早く皆様に親しんでもらえるよう、愛称を付けることになりましたのでお知らせいたします。園で考えた候補の中から、来園者の皆様に投票していただいて、最も投票数の多かった愛称に決定いたします。

■新しくやってきたパルマワラビーの紹介

新しく仲間入りしたワラビー

性別:メス

誕生日:2012年12月23日

※母親の袋から顔を出した日

弥生いこいの広場生まれ。
もともと生物園で飼育しているオスのワラビー「クリ」よりもしっぽが長く、耳が大きい。



元々いるワラビー

愛称:クリ

性別:オス

2010年に多摩動物公園より来園。
生物園の人気者！

■愛称候補

下記の6つの愛称候補の中から来園者投票による多数決で決めます。

愛称	由来
りんご	りんごと桜の町、弘前市からやってきたから
さくら	りんごとおなじ
マロン	生物園に元々いるオスのパルマワラビーが「クリ」という愛称だから
すず	12/23の誕生花が「すずかけの木」だから
いこい	弥生いこいの広場で生まれたから
つがる	津軽地方からやってきたから

■投票方法

下記受付期間中、生物園内に投票用紙と投票箱を設置します。

投票者の中から抽選で1名様に、足立の花火の観覧場所入場券を進呈いたします。

投票受付期間:平成27年6月2日(火)～平成27年6月30日(火)

※投票はお一人様1回限り



■足立区生物園とは

生物園は、「いのち」の営みを続ける生きものたちとの「ふれあい」の場です。

飼育する生きものは昆虫、魚類、両生類、は虫類、鳥類、哺乳類など約300種7200点。工夫を凝らした展示、多種多様な体験プログラム、スタッフの常駐する解説コーナーをご用意しております。来園者のみなさまに生きものとの心温まる交流を通じて、命の尊さ、すばらしさを感じてもらうこと、そして自然環境の大切さ、自然との“共生”について考えていただくことを目指しています。

■本件に関するお問合せ先

足立区生物園 担当:金(きん)

〒121-0064 東京都足立区保木間2-17-1

TEL:03-3884-5577 FAX:03-3884-8996

E-mail:seibutu@adachi.ne.jp URL:<http://www.seibutuen.jp>

情報掲載・取材していただける場合は、ご連絡ください。